

まちだ防災カレッジ



まちだ防災カレッジ

備える・広める・行動できる 災害から〇〇を守る防災リーダー

通信

まちだ防災
カレッジ通信

第2号

大雨に備える

まちだ防災カレッジ通信では、自主防災組織活動の活性化、新規加入世帯の増加を目的として、市民の皆さまを対象に情報発信を行います。

「こんな特集を組んでほしい」「〇〇について知りたい」などの意見がございましたら、お気軽に下記のお問合せ先までお申し付けください。これまでの記事は、町田市ホームページからご覧いただけます。

町田市トップ>>暮らし>>防犯・防災>>
防災>>防災カレッジ

次回の防災カレッジ通信もお楽しみください。



4つのステップ

- ・ハザードマップを確認
- ・避難先と避難経路を決める
- ・避難のタイミングを決める
- ・防災情報を収集する

2022年8月24日発行

編集・発行：町田市役所防災課地域防災担当
お問合せ先

電話：042-724-2107

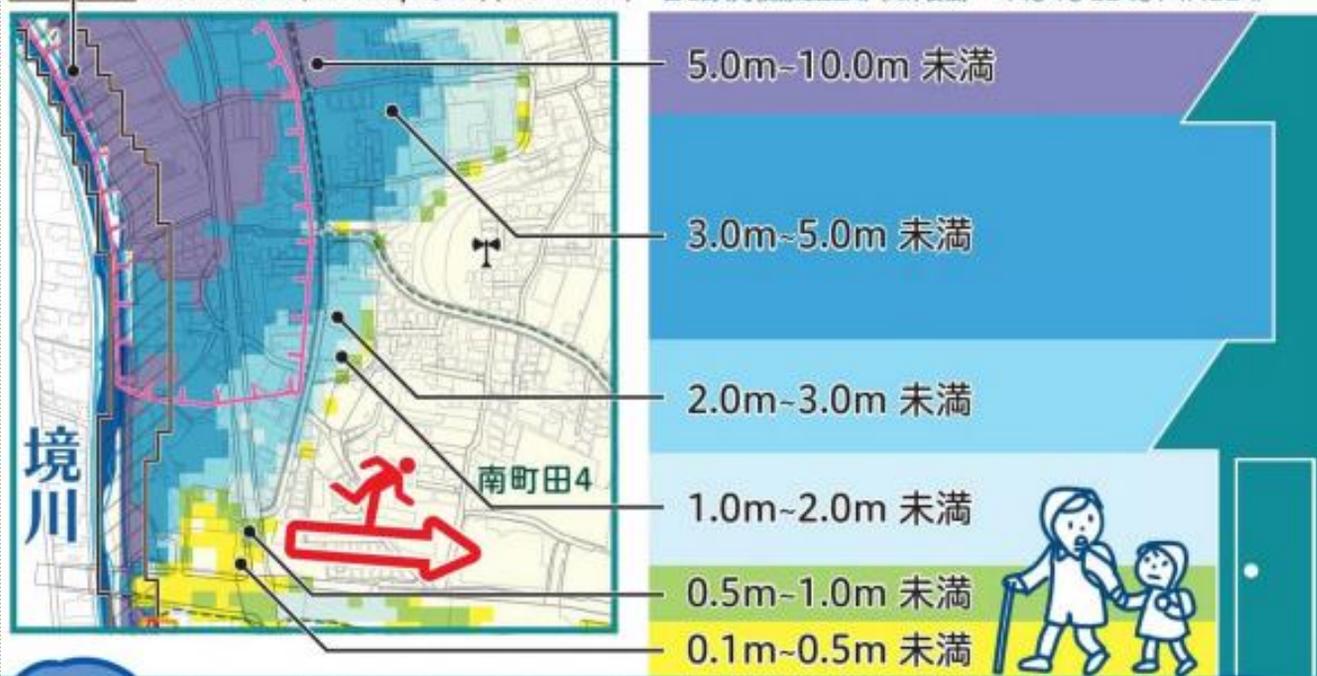
メールbousai010_09@city.machida.tokyo.jp

ハザードマップを確認

浸水した場合に想定される水深

Estimated water level in case of flood
予測浸没水深 침수시 예상되는 수심

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食） 家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域
※東京都管理区間のみ表示しています
Flood risk zone (roof collapse, etc.) (river erosion) 住宅倒壊等予測氾濫区域（河岸侵食） 가옥붕괴 등 범람예상구역(하안침식)



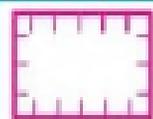
大雨が降った時に、
浸水が予想される範囲に
色がついてるよ。

危険の程度は浸水の深さで
6段階の色に
分けられているんだね！



過去に浸水した場所

※浸水実績区域：1966年と1976年の台風による豪雨で一方または両方で浸水があった区域



1966年
6月28日
台風4号

1976年
9月8日~11日
台風17号



過去に浸水した場所は
ピンクの線で
囲まれているのじゃ

●土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域は、土砂災害防止法※に基づいて調査を行い、指定・告示された区域です。

※正式名称 「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」

土砂災害警戒区域 (通称：イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合に、みなさんの生命または身体に危害が生ずる恐れがあると認められる区域です。
災害の恐れが高まった場合には避難施設が開設されます。ハザードマップを参考に避難の方法を考えておきましょう。



土砂災害特別警戒区域 (通称：レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に、建築物に損傷が生じ、みなさんの生命または身体に著しい危害が生ずる恐れがあると認められている区域です。また、特定の開発に許可が必要な場合や、建築物の構造に規制がかかる場合があります。

避難先と

安全な避難経路を決めましょう

集会所へ避難

地域組織が臨時で開いた集会所等に
一時的に身を寄せる。



親戚・知人宅へ避難

安全なお宅に避難する。
普段から災害時に避難する
ことを相談しておきましょう。



あらかじめ
避難先を
いくつか
決めておき
ましょう

避難所・施設 へ避難

- ・近隣の避難施設
- ・八王子市、相模原市の
避難所もOK
- ・ホテル
- ・数時間過ごせる場所

ホテル

小中学校



自宅で安全確保

・雨が強くなり外へ出る
方がかえって危険だと判
断した時は、2階もしくは、
なるべく崖から離れた部
屋へ避難しましょう。



市役所から出る指示は3種類！ 避難指示が出たら全員避難！

気象庁が出す



市役所が出す



皆さんの行動

すでに避難が出来ず
命が危険な状況

危険な場所から
全員避難

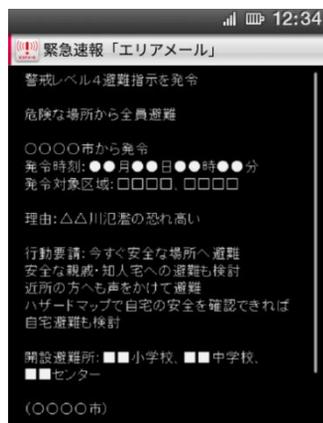
高齢者以外の人も避難に時間を要する人は
避難

危険と判断したら指示を待たずに避難

テレビの緊急速報
に出ます。



ケータイの緊急速報
が来ます。



自分だけの避難のきっかけがあると
良いです。

(例)

- ・今まで見たことのない大雨が降っている。
- ・崖から小石が落ちてきた。
- ・雨どいから雨水があふれ出した。
- ・家の前の坂を雨が滝のように流れている。
- ・この排水溝から水があふれたら経験上危ない。
- ・過去に浸水があったときと同様に側溝があふれている。